

医療連携だより

新院長就任のご挨拶

新年おめでとうございます。今年の1月から当院の院長に就任しました菊池 淳です。どうか今後ともよろしくお願い申し上げます。

昨今、地方においては地域医療が崩壊しつつあると言っても過言ではないように思われます。産科、小児科においてはすでに惨憺たる状況ですが、それ以外でも医師の絶対数の減少、そして偏在などが進み、医療資源の不足、それからその少ない資源を有効に活用できない状況に陥っています。

今後、我々はもっともっと医療連携を深めていかなければならないところまですでに来ています。少ない資源をしっかりと活かすためには機能を分担していく必要があります。施設間の垣根を取り払い、密な連携を作り上げていくために、連携室は今後とも広く外部に開かれなければならないと考えています。

この地域の連携ネットワークの構築のために尽力していきたいと考えていますので、ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



菊池 淳

《奥州市総合水沢病院基本理念》「市民に身近な活力ある病院」「健全経営を基盤に活力ある病院」

【方針】 「市民と職員との心の通い合う医療を目指して」

1. 患者様最優先の医療サービスを志します
2. 市民の健康を増進する医療サービスに努めます
3. 最善かつ負担の少ない医療を提供します
4. 医療水準の向上に努め、安心安全を提供します。
5. 地域の各医療・保健・福祉機関等と連携します

訪問看護ステーションきらり 管理者兼看護師長 菊地浩子

はじめまして、平成31年1月より訪問看護ステーションきらり管理者兼看護師長に就任しました菊地浩子と申します。日頃より地域の皆様、関係機関の皆様には大変お世話になっております。心より感謝を申し上げます。

当訪問看護ステーションきらりは平成28年度より『病気や障害を持っても住み慣れた地域で自分らしく尊厳を保ちながら暮らすことができるよう、心に寄り添い、専門性の高い看護を行うこと』を理念に、小児からお年寄りまで、医療的処置の必要性が高い患者さんや認知症、精神疾患を抱える患者さん、また、ご自宅での看取りを希望される方の看護に携わって参りました。

訪問看護は医療と介護のニーズを併せ持ち、すべての方々の地域生活を支える要になると考えております。利用者様、ご家族様のニーズにお応えできるよう、各関係機関と円滑な連携をはかり、地域包括ケアの推進的役割を担う市立病院の訪問看護ステーションとしての役割を果たしていきたいと思っております。

なお、平成31年1月より土曜、日曜、祝日（12月29日～1月3日は除く）の訪問も開始し、市民の皆様のお役に立てるよう、職員一同頑張っております。どうぞよろしくお願い致します。



「私たちが心を込めて
看護します」

〔最前列中央が菊地浩子看護師長〕

【水沢病院訪問看護ステーションきらり】からのお知らせ

24時間連絡体制

水沢病院
訪問看護ステーション
きらり



訪問日と訪問時間

月曜日～日曜日 午前8時30分～午後5時15分
※土曜・日曜は医療処置が必要な方が優先となります。
※夜間や休日に体調が急変した場合など、24時間、連絡相談ができる体制を整えています。

対象となる方

要介護認定を受けている方、または一定の障がい・病状がある方で、かかりつけ医が訪問看護を必要と認めた方がご利用できます。

24時間連絡体制を整え、高齢者はもちろん、小児疾患、精神疾患、認知症、看取りにも対応します。

サービスのご利用にあたって

- 訪問看護をご利用になる場合は主治医が交付する指示書が必要になります。
- 介護認定を受けておられる方はもちろんのこと、介護認定を受けていない方も訪問看護サービスを受けることができます。
- 個人のプライバシーは厳重に守ります。安心してお気軽にご相談ください。

どうぞお気軽にお問合せ下さい。

Tel : 0197-47-3843(直通)
E-mail : kirari@city.oshu.iwate.jp

第11回 コミュニティサポート研修会を開催しました

昨年12月5日（水）、「意思決定支援について～35年後の磯野家をどう支えるか～」をテーマに行いました。訪問看護ステーションきらりの佐藤主任看護師による講義を踏まえ、癌や難病に限らず、呼吸器や循環器疾患などの予後予測が難しい方とその家族をそれぞれの立場でどう支えるか、どうしたら「意思決定」に結びつけることができるかについて意見を交わしました。

患者は84歳になった波平さん。フネさんも高齢となり、カツオとワカメは家を出て…と、グループ内で想像しながら、時にはものまねも交えながら、和やかに討議が行われました。意思決定は、一度だけではなく何度でも、いつかが来たらではなく今から、ということで、私たち誰もが機会ある毎に話をしておくことが望まれます。

参加した方からは、「医療職の方と意見交換出来て良かった」「視点が違うことで、発想や転換の新たな発見があり参考になった」との意見もいただきました。



第12回 コミュニティサポート研修会のご案内

日時：平成31年2月20日(水)
開場:18:00～ 開会:18:15～ (19:30 終了予定)

場所：奥州市総合水沢病院 6階会議室

内容：骨粗鬆症について
(整形外科・中村医師による講演を放映後、薬剤師、理学療法士より、骨粗鬆症治療と予防に関する簡単な講義を行います)

対象者：介護・医療関係者の皆さま

※希望の方は医療連携室（019-25-3833：内線257）までご連絡ください。

また、当日の参加も可能です。

医療連携室 職員のご紹介

退院支援看護師 石川真奈美

平成30年10月より医療連携室に配属になりました石川です。主に入院患者様の退院支援に関わります。以前も病棟で退院支援に関わっていましたが、医療連携室では患者様の医療・介護の担当者との連携が必要となり、違った難しさを感じております。病棟での経験を活かし、患者様の退院支援に関わっていきたいと思います。よろしくお願いします。

入院支援看護師 阿部香子

平成30年10月から入院支援の担当をさせて頂いております阿部です。2階にある入院支援室という静かな環境の元で入院を予定している患者様、ご家族に入院生活や入院後の治療過程をイメージし、安心して入院医療を受けられるよう、お話しさせて頂いております。入院支援室に来てよかったと思って頂けるよう努力して参ります。よろしくお願いします。



左：石川看護師
右：阿部看護師



●お知らせとお願い

- ・ **【産後ケア事業 おひさま※】**の「日帰りケア」は 月曜日から金曜日の9:00～16:00 でご利用できるようになりました。お問い合わせ、お申し込みは本庁健康増進課水沢保健センター母子保健係（TEL:0197-23-4511）までご連絡ください
- ・ 当院ホームページから『連携だより』が閲覧できるようになりました。トップメニューの **医療連携・医療相談** にバックナンバーもございます。どうぞご覧ください。
- ・ 当院へ患者様をご紹介いただく際はFAXによる診療申込でのご予約をお勧めしております。診療科によってはお返事にお時間を頂くこともございます。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。

奥州市総合水沢病院 医療連携室
〒023-0053
岩手県奥州市水沢大手町三丁目1番地
電話 0197-25-3833（代表／内線257）
FAX 0197-25-4012（医療連携室直通）
URL <http://www.mizhsp-iwate.jp>

